2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　仙波糖化工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　2916　　ＵＲＬ　https://www.sembatohka.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）保坂　晴彦
問合せ先責任者　（役職名）取締役財務本部長兼営業推進本部長　　（氏名）田中　明子　　ＴＥＬ　0285-82-2171

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：有　（投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	10,249	6.8	520	23.5	580	112.6	415	152.7
2026年３月期中間期	9,594	3.6	421	40.7	272	△32.6	164	△37.1

（注）包括利益　2027年３月期中間期　322百万円（△30.9%）　2026年３月期中間期　466百万円（86.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	36.51	―
2026年３月期中間期	14.45	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	21,391	12,918	60.3
2026年３月期	21,444	12,766	59.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　12,903百万円　　2026年３月期　12,753百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	15.00	15.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,100	3.5	950	5.3	960	10.8	715	28.9	62.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無
　　新規　　ー社（社名）　　、　除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無
④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,400,000株	2026年３月期	11,400,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	16,408株	2026年３月期	16,408株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,383,592株	2026年３月期中間期	11,383,592株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．当中間期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
（重要な後発事象） …… 10

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や企業の設備投資需要を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇やエネルギー価格の高止まり、海外情勢の不確実性などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、外食・中食需要が底堅く推移したものの、原材料価格、エネルギー価格、物流費及び人件費の上昇に加え、継続する物価上昇を背景とした消費者の節約志向の継続などから、引き続き厳しい経営環境にあります。

このような状況下、当社グループは、全社を挙げて顧客ニーズに合わせた新製品・高付加価値製品の開発強化を進めるほか、コスト上昇分の価格転嫁を進めております。

その結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は102億49百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

製品の種類別売上高では、カラメル製品は、ベトナム及び中国子会社の販売が順調に増加し、23億12百万円（前年同期比5.2%増）となりました。乾燥製品類は、中国子会社清算の影響もありましたが、粉末茶売上が堅調に推移し、35億35百万円（前年同期比0.7%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品であるスポーツサプリの受託加工が回復基調にあり、18億５百万円（前年同期比11.4%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋の拡販により、19億40百万円（前年同期比16.5%増）となりました。その他は、子会社の受託加工売上高が増加し、６億55百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

利益面につきましては、販売数量の拡大及び価格転嫁を進めたことなどにより、営業利益は５億20百万円（前年同期比23.5%増）となりました。また、円安に伴う為替差損の解消などにより、経常利益は５億80百万円（前年同期比112.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は４億15百万円（前年同期比152.7%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①　資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、120億19百万円（前連結会計年度末は118億３百万円）となり２億15百万円増加しました。その主なものは、受取手形及び売掛金の増加（３億19百万円）であります。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、93億71百万円（前連結会計年度末は96億40百万円）となり２億69百万円減少しました。その主なものは、投資有価証券の減少（１億99百万円）、機械装置及び運搬具（純額）の減少（54百万円）であります。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、64億81百万円（前連結会計年度末は66億57百万円）となり１億76百万円減少しました。その主なものは、支払手形及び買掛金の減少（１億38百万円）、その他の減少（58百万円）であります。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、19億91百万円（前連結会計年度末は20億20百万円）となり29百万円減少しました。その主なものは、繰延税金負債の減少（72百万円）、長期借入金の増加（27百万円）であります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、129億18百万円（前連結会計年度末は127億66百万円）となり１億51百万円増加しました。その主なものは、利益剰余金の増加（２億44百万円）、その他有価証券評価差額金の減少（１億41百万円）であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して１億93百万円減少し、31億20百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は２億85百万円（前年同期は５億29百万円の獲得）となりました。

これは、税金等調整前中間純利益５億80百万円、売上債権の増加額２億36百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は２億81百万円（前年同期は２億52百万円の使用）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出２億40百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は２億12百万円（前年同期は３億44百万円の使用）となりました。

これは、配当金の支払額１億70百万円、長期借入金の返済による支出１億22百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月15日の「2026年３月期　決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,378,420	3,185,101
受取手形及び売掛金	4,206,373	4,526,048
電子記録債権	38,782	49,308
商品及び製品	2,609,284	2,442,996
仕掛品	471,007	636,331
原材料及び貯蔵品	971,941	986,931
その他	132,524	199,328
貸倒引当金	△4,420	△6,229
流動資産合計	11,803,913	12,019,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,456,315	2,425,999
機械装置及び運搬具（純額）	1,499,799	1,445,173
その他（純額）	808,375	801,664
有形固定資産合計	4,764,490	4,672,837
無形固定資産	449,823	452,922
投資その他の資産		
投資有価証券	3,506,838	3,307,657
繰延税金資産	102,239	107,559
その他	822,927	835,879
貸倒引当金	△5,487	△5,487
投資その他の資産合計	4,426,516	4,245,608
固定資産合計	9,640,830	9,371,368
資産合計	21,444,744	21,391,185

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,131,529	1,993,377
電子記録債務	172,711	188,149
短期借入金	2,823,589	2,773,494
未払法人税等	107,816	193,666
賞与引当金	341,667	352,475
役員賞与引当金	41,140	－
その他	1,039,207	980,315
流動負債合計	6,657,661	6,481,479
固定負債		
長期借入金	350,047	377,459
退職給付に係る負債	1,154,962	1,174,824
繰延税金負債	348,476	275,534
資産除去債務	49,038	49,040
その他	117,947	114,564
固定負債合計	2,020,472	1,991,422
負債合計	8,678,133	8,472,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,204,253	1,204,253
利益剰余金	7,753,055	7,997,888
自己株式	△5,318	△5,318
株主資本合計	10,452,490	10,697,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,056,849	1,915,261
為替換算調整勘定	184,750	232,597
退職給付に係る調整累計額	59,542	58,011
その他の包括利益累計額合計	2,301,141	2,205,870
非支配株主持分	12,978	15,089
純資産合計	12,766,610	12,918,283
負債純資産合計	21,444,744	21,391,185

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	9,594,016	10,249,302
売上原価	7,459,451	7,990,118
売上総利益	2,134,564	2,259,183
販売費及び一般管理費	1,713,393	1,738,915
営業利益	421,170	520,268
営業外収益		
受取利息	1,981	3,949
受取配当金	39,545	47,381
為替差益	－	34,193
補助金収入	39	777
その他	17,372	21,516
営業外収益合計	58,938	107,819
営業外費用		
支払利息	19,618	25,628
持分法による投資損失	2,112	9,397
為替差損	156,763	－
その他	28,641	12,846
営業外費用合計	207,135	47,873
経常利益	272,973	580,214
税金等調整前中間純利益	272,973	580,214
法人税、住民税及び事業税	103,942	175,992
法人税等調整額	4,165	△12,999
法人税等合計	108,108	162,993
中間純利益	164,864	417,221
非支配株主に帰属する中間純利益	406	1,634
親会社株主に帰属する中間純利益	164,458	415,587

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	164,864	417,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	344,153	△141,588
為替換算調整勘定	△17,257	20,662
退職給付に係る調整額	2,870	△1,530
持分法適用会社に対する持分相当額	△27,996	27,661
その他の包括利益合計	301,770	△94,794
中間包括利益	466,634	322,426
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	467,633	320,315
非支配株主に係る中間包括利益	△998	2,111

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	272,973	580,214
減価償却費	379,011	362,392
貸倒引当金の増減額（△は減少）	5,651	1,663
賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,516	10,808
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△17,500	△41,140
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	44,087	17,603
受取利息及び受取配当金	△41,527	△51,331
支払利息	19,618	25,628
為替差損益（△は益）	△119	△44,853
固定資産除却損	6,334	5,834
持分法による投資損益（△は益）	2,112	9,397
受取保険金	－	△3,290
売上債権の増減額（△は増加）	△217,371	△236,828
棚卸資産の増減額（△は増加）	266,834	△9,198
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△29,407	△63,672
仕入債務の増減額（△は減少）	△89,887	△103,777
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△86,922	△122,443
その他	148,061	13,559
小計	654,433	350,566
利息及び配当金の受取額	41,529	51,328
利息の支払額	△19,494	△26,823
保険金の受取額	－	3,290
法人税等の還付額	507	84
法人税等の支払額	△147,708	△93,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	529,267	285,135

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	△5,000
定期預金の払戻による収入	5,000	5,000
有形固定資産の取得による支出	△253,069	△240,960
無形固定資産の取得による支出	△1,727	△26,721
投資有価証券の取得による支出	△6,450	△6,971
有形固定資産の除却による支出	△2,964	△4,203
貸付けによる支出	△1,450	△2,750
貸付金の回収による収入	13,820	1,460
その他の支出	△595	△1,136
その他の収入	219	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252,216	△281,236
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	－	100,000
長期借入金の返済による支出	△151,167	△122,683
リース債務の返済による支出	△22,965	△19,777
配当金の支払額	△170,705	△170,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,838	△212,857
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,737	15,638
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△90,524	△193,318
現金及び現金同等物の期首残高	3,016,470	3,313,420
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,925,945	3,120,101

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、食品製造販売事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。